

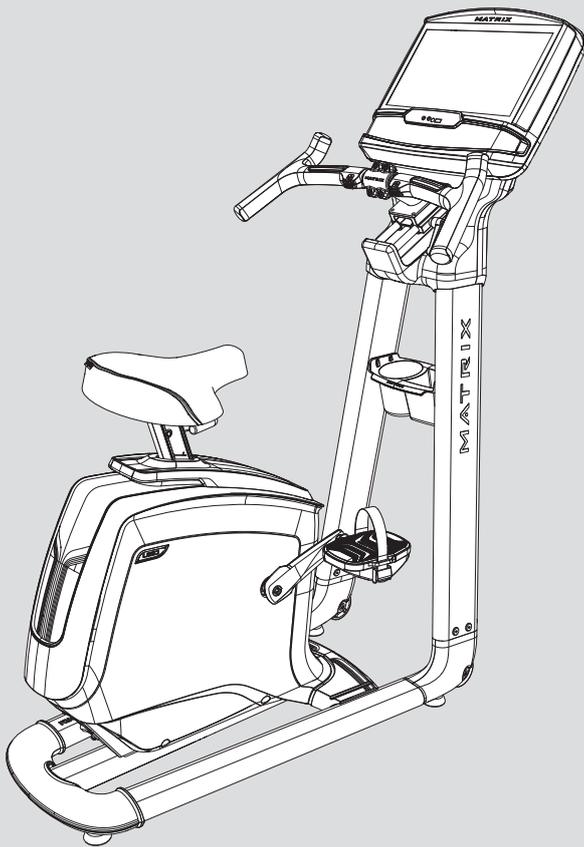
ア ッ プ ラ イ ト バ イ ク

UPRIGHT BIKE

U50-V2

取扱説明書

コンソール（操作盤）の使い方、プログラムの詳細等は別紙「XUR/XIR/XR 取扱説明書」をご覧ください。



家庭用室内運動用具

も く じ

安全のために、必ずお守りください	1
■ 警告記号の意味	1
■ ご使用前に	1
■ ご使用時に	2
■ ご使用前の点検	2
■ ご使用場所	2
■ お手入れと保管	2
梱包内容	3
組立方法	4
■ 組立手順	4
各部の名称	8
移動と保管	9
■ 移動	9
■ 保管	9
ご使用前の準備	10
■ 水平に調節	10
■ 電源接続	10
■ ハンドルバー位置の調節	10
■ シート高さの調節	11
■ ペダルストラップの調節	11
基本的な使い方（クイックスタート）	12
お手入れ	13
■ 日常（毎回のご使用时）	13
■ 毎週	13
■ 毎月	13
故障かな?と思ったら	14

特 長

- フレームを2本にすることで安定性が大幅に向上。
- コンフォートアークシートが快適性をサポート。
- インダクションブレーキがスムーズで正確な負荷調節を実現。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された、高性能のアップライトバイクです。安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は、必要なきにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

安全のために、必ずお守りください

警告記号の意味

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 または  警告	この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意 または  注意	この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、文章で示します。
 および  感電	各注意を示します。 具体的な注意内容は、文章で示します。

ご使用の前に



 改造禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
 濡れ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ペットおよび 14 歳未満のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。 ● 本製品を他の用途に使用しないでください。 ● 本製品は 1 人用のトレーニングマシンですので、2 人以上では使用しないでください。 ● 体重 159kg を超える人は使用しないでください。 ● 本製品は家庭用(室内・個人使用)です。ご家庭以外(施設等)での使用は、保証の対象外となります。 ● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。 ● 延長コード、変圧器などは使用しないでください。 
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。 ● 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。 ● 運動は、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はお控えください。 ● 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。 ● 本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。 ● ご使用前に、組立て箇所[※]に緩みがないか必ず確認してください。

■ ご使用時に



警告

<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。 ● 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。 ● 本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。 ● 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。 ● 手で漕ぐのはおやめください。 	
<p>強制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。回転部・駆動部に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。 ● 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。 ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。 	

■ ご使用前の点検



警告

<p>強制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 接地部のがたつきや、各部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。 ● ご使用前に必ずシートレバーの締付けを確認してください。
-----------	---

■ ご使用場所



注意

<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を屋外やガレージ、ベランダ等の半屋外、ほこりの多い場所では使用しないでください。 ● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。 ● 浴室やプール等の湿気の多い場所や、水滴などが本製品にかかる場所には設置しないでください。本体内部に水滴等が浸入し、故障の原因となるおそれがあります。 	
<p>強制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。 ● 周囲に燃えやすい物、濡れたりする物がないか確認してください。 ● 安全のため、右図の設置スペースを確保してください。 	

■ お手入れと保管



注意

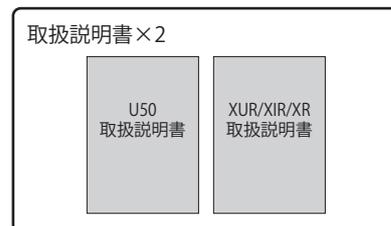
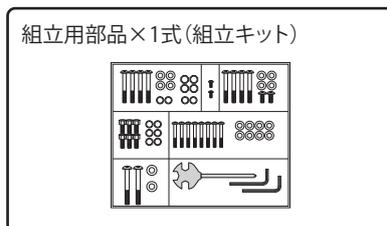
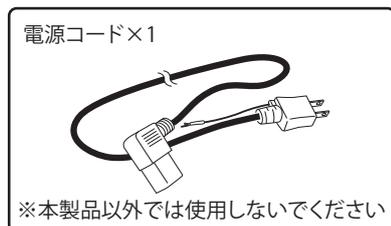
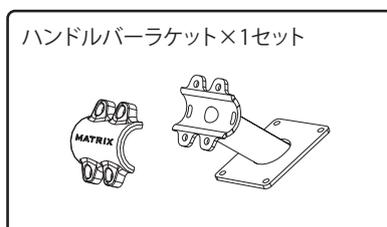
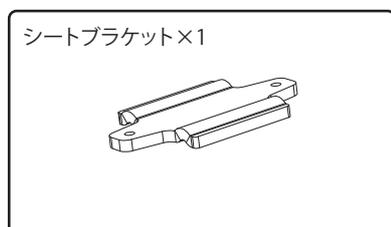
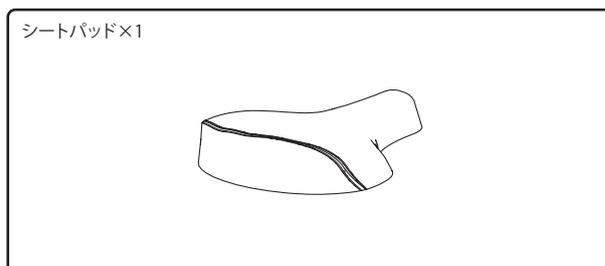
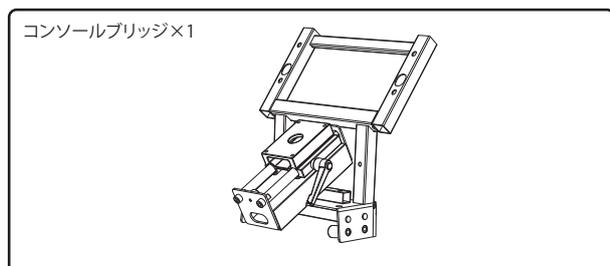
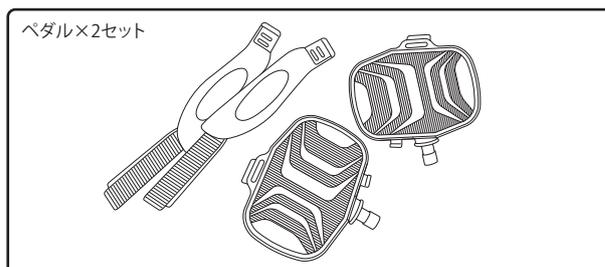
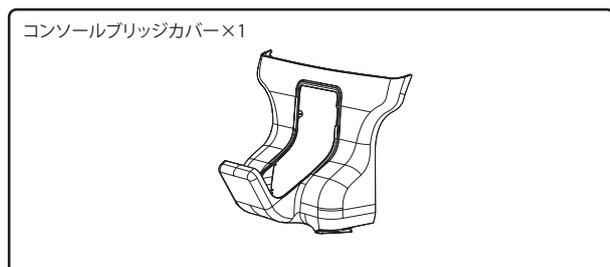
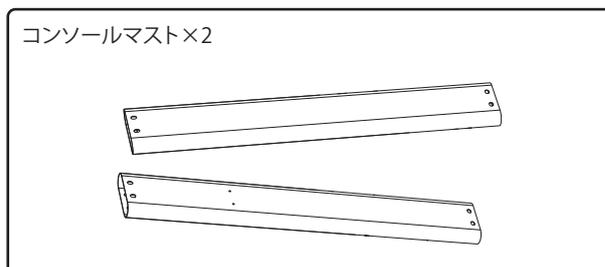
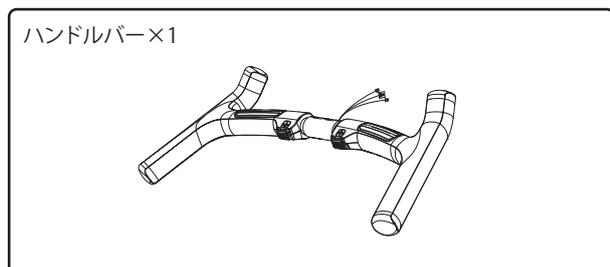
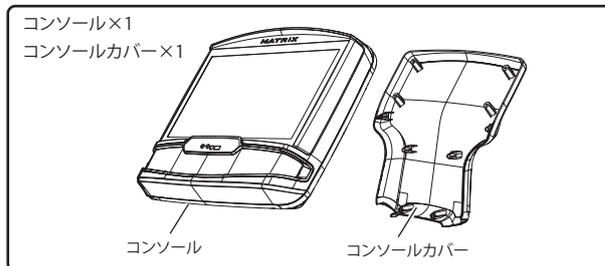
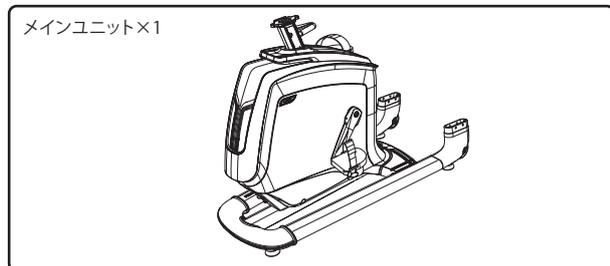
<p>電源を抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときは、安全のため電源プラグを抜いてください。 ● お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。 ● 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。
<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外や半屋外、ほこりや湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。 ● 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。 ● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
<p>強制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動するときは、必ず電源プラグを抜いてから移動してください。接続したまま移動すると、電源コードが損傷し、故障の原因となるおそれがあります。

梱包内容

本製品は、ご購入時には分解されて箱に梱包されています。

本製品を箱から外に出す際、および組立ての際は、重量が大きい (55kg) ため 2 人以上で行うことをお勧めします。以下に梱包内容を示します。

梱包内容がすべて揃っていることをご確認ください。



※万一、不足した部品があった場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

※組立用部品についての詳細は、次ページをご参照ください。

組立方法



注意

- 組立手順を正しく守り、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。組立手順を正しく守らないと、組立部分の締付け不良により、アップライトバイクの故障につながります。また、運動中に組立部分が緩むと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 組立ては2人以上で行うことをお勧めします。また、組立部品等で指などを挟まないようにご注意ください。

本製品は、組立用部品1式を付属しています。各組立手順ごとにボルトやねじなどを小分けにしていますので、開封してご使用ください。

組立ての際は、ボルトおよびねじの大きさや長さを間違えないようご注意ください。

また、ボルトおよびねじの締付けには付属のLレンチおよびマルチレンチをご使用ください。

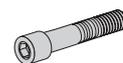
ご不明な点がある場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

組立手順

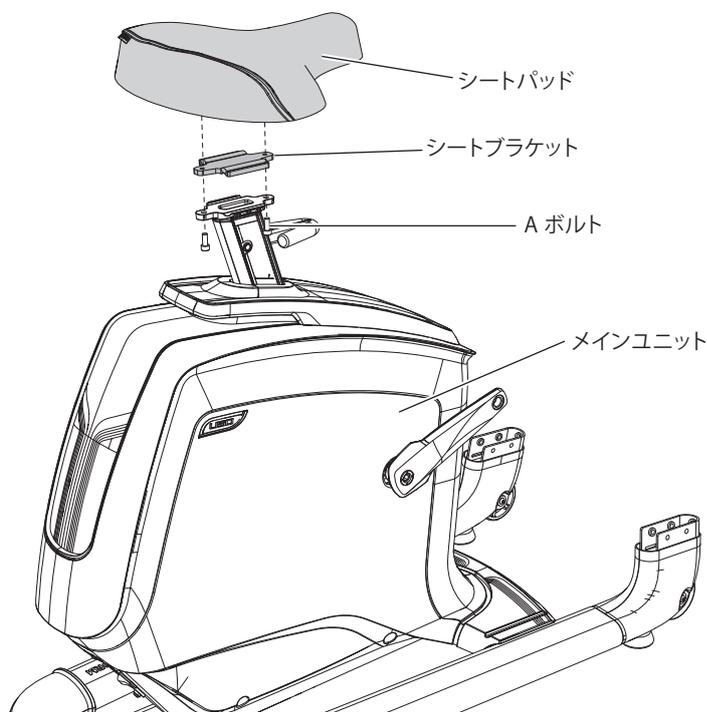
1

1. 組立キットのSTEP1を開封し、ボルトを取り出します。
2. メインユニットにシートパッドとシートブラケットを取り付け、Aボルト（2個）で固定します。

STEP1の内容

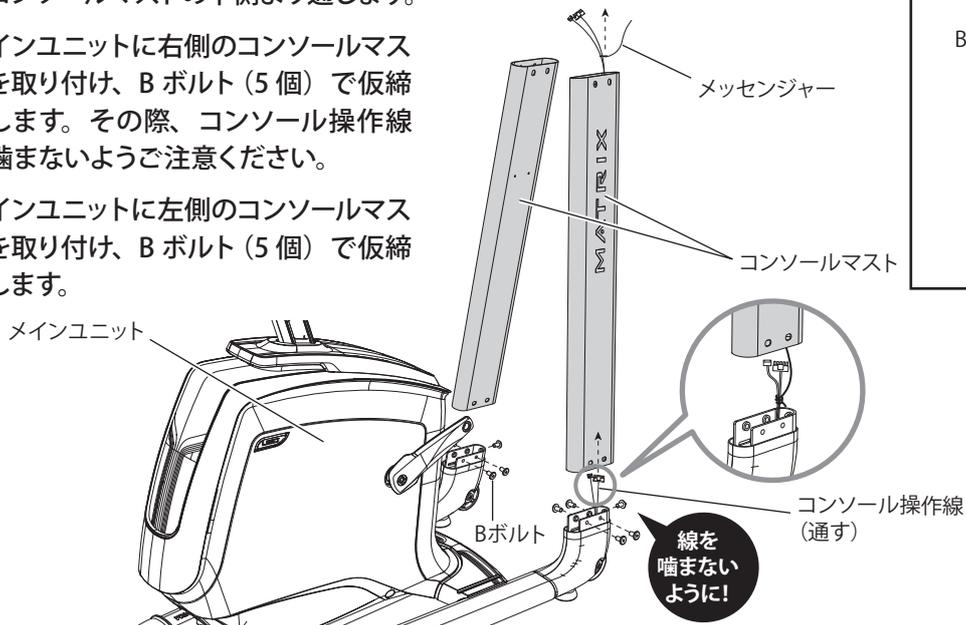


Aボルト×2



2

1. 組立キットの STEP2 を開封し、ボルトを取り出します。
2. メインユニットから出ているコンソール操作線をメッセンジャーを使用して右側のコンソールマストの下側より通します。
3. メインユニットに右側のコンソールマストを取り付け、B ボルト (5 個) で仮締めします。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。
4. メインユニットに左側のコンソールマストを取り付け、B ボルト (5 個) で仮締めします。



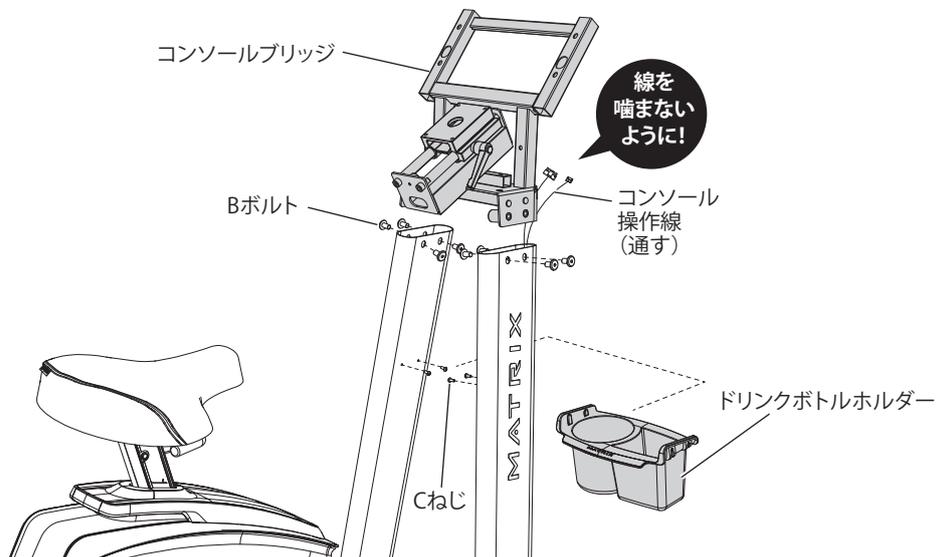
STEP2 の内容



Bボルト×10

3

1. 組立キットの STEP3 を開封し、ボルト等を取り出します。
2. コンソールマストから出ているコンソール操作線を、コンソールブリッジに通します。
3. コンソールブリッジをコンソールマストに取り付け、B ボルト (8 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。
4. コンソールマストにドリンクボトルホルダーを取り付け、C ねじ (4 個) で固定します。
5. 仮締めしたボルトをすべて増し締めします



STEP3 の内容



Bボルト×8

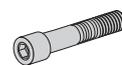


Cねじ×4

4

1. 組立キットの STEP4 を開封し、ボルト等を取り出します。
2. ハンドルバーから出ているコンソール操作線を、ハンドルバーブラケットに通します。
3. ハンドルバーにハンドルバーブラケットを取り付け、D ボルト・E ナット (各 4 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。
4. コンソールブリッジカバーをコンソールブリッジに取り付けます。
5. ハンドルバーから出ているコンソール操作線を、メッセンジャーを使用してコンソールブリッジに通します。
6. ハンドルバーブラケットをコンソールブリッジに取り付け、F ボルト (4 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。

STEP4 の内容



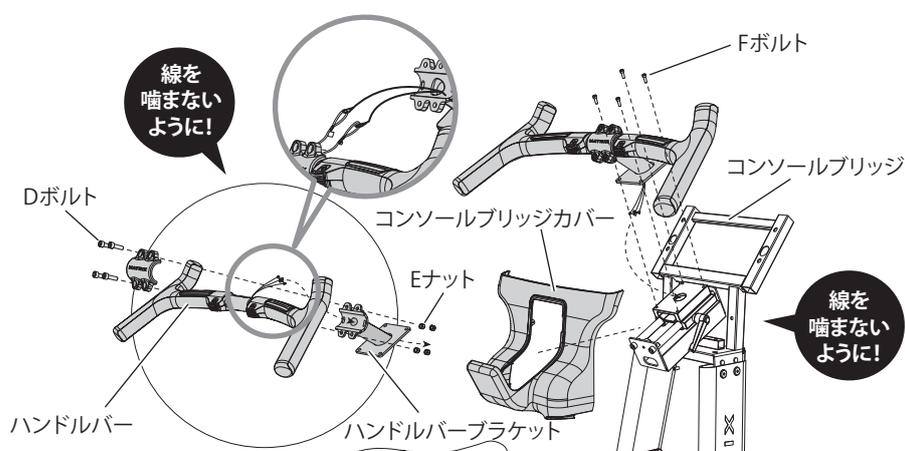
D ボルト×4



E ナット×4



F ボルト×4



5

1. 組立キットの STEP5 を開封し、ボルト等を取り出します。
2. コンソールとコンソールブリッジから出ているコンソール操作線をつなぎ合わせます。
3. コンソールブリッジにコンソールを取り付け、G ボルト (4 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。
4. コンソールにコンソールカバーを取り付け H ねじ (6 個) で固定します。その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。

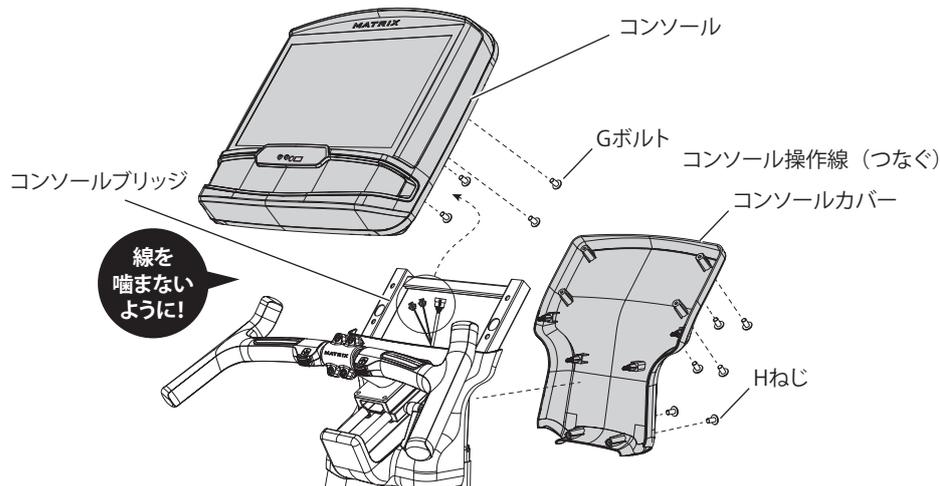
STEP5 の内容



G ボルト×4

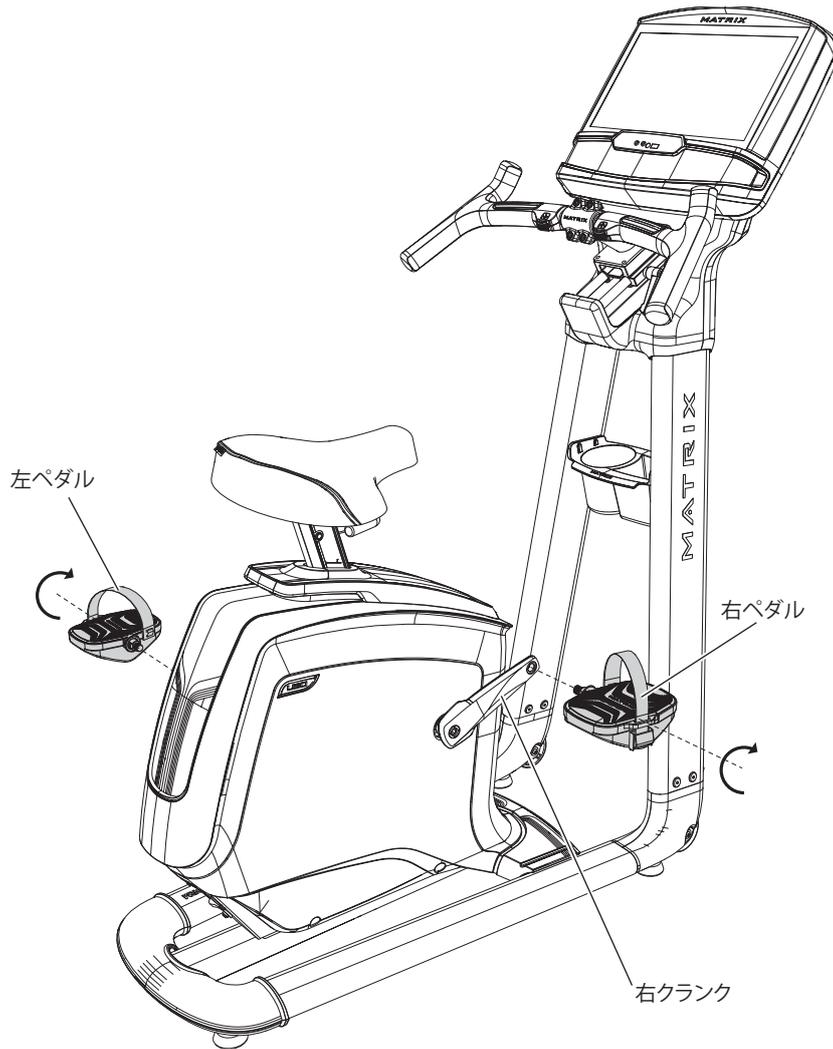


H ねじ×4



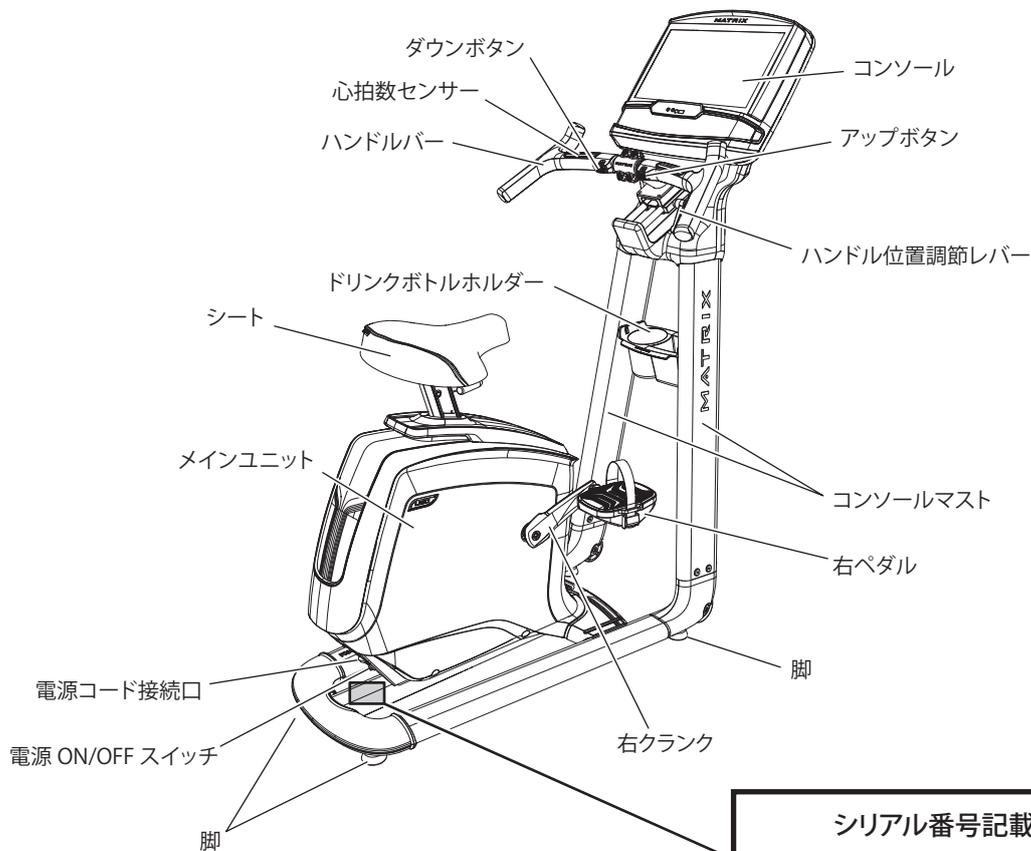
6

1. 左右のペダルにストラップを取り付けます。
※ペダル、ストラップは左右で異なります。取り付け前に、表示 (R/L) をしっかりご確認ください。
2. 右クランクに右ペダルを取り付け、付属のマルチレンチで時計回りに締め付けます。
3. 左クランクに左ペダルを取り付け、付属のマルチレンチで反時計回りに締め付けます。
※左クランクは逆ねじになっています。反対方向 (時計回り) に締め付けようとするとうペダルやクランクを傷付ける恐れがありますのでご注意ください。
4. すべての取り付けが完了したら、各取付部にぐら付きがないか確認して完成です。



各部の名称

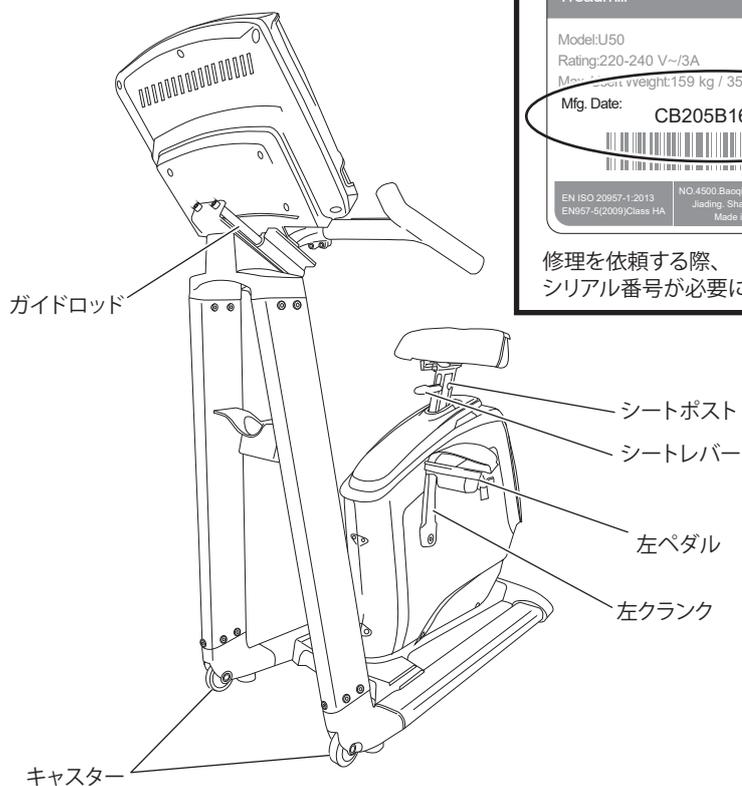
以下に各部の名称を示します。



シリアル番号記載箇所

Treadmill		MATRIX	
Model:U50	Rating:220-240 V~/3A	CE	UKCA
Max. user weight:159 kg / 350 lbs			
Mfg. Date:	CB205B1603CX00009		
<small>EN ISO 20957-1:2013 EN957-5(2009)Class HA</small>		<small>NO.4500 Baoqian Rd. Zhuqiao, Jiading, Shanghai, China Made in China</small>	<small>Importer: Johnson Health Tech GmbH Europallee 51 D-30225 Frechen Germany</small>

修理を依頼する際、
シリアル番号が必要になります。

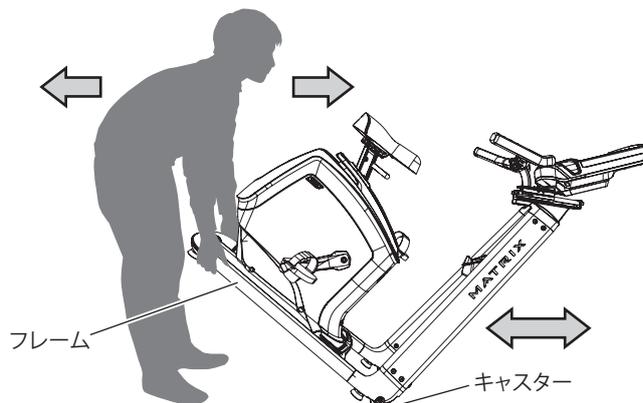


移動と保管

移動

本製品を移動させる場合は、以下の手順に従ってください。

本製品にはキャスターを取り付けています。右図のようにフレームをしっかり持ち、後側を浮かせて移動します。



本製品を無理な体勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて手助けを求めてください。



本製品を移動させる場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。

保管

本製品を保管する場合は、下記事項に注意して正しく保管してください。



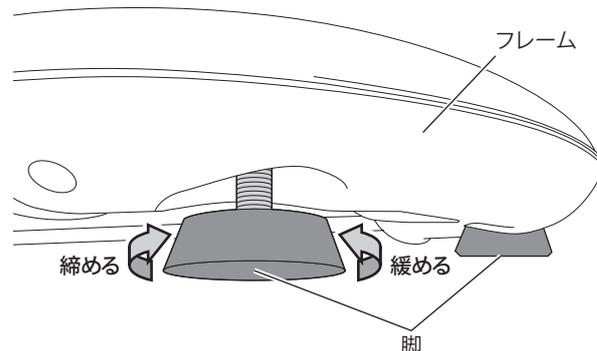
- 長時間使用しない場合は、安全な場所に保管してください。特にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- 保管する場合は、保管するスペースが十分確保できるかどうか確認してください。

ご使用前の準備

■ 水平に調節

本製品を平らな床に設置しても、本製品ががたつく場合は、本体裏面の脚を調節して水平にする必要があります。

まず、本製品をお好みの使用場所に設置し、本製品を少し持ち上げて、フレームに取り付けた脚（4箇所）を回して上げ下げします。

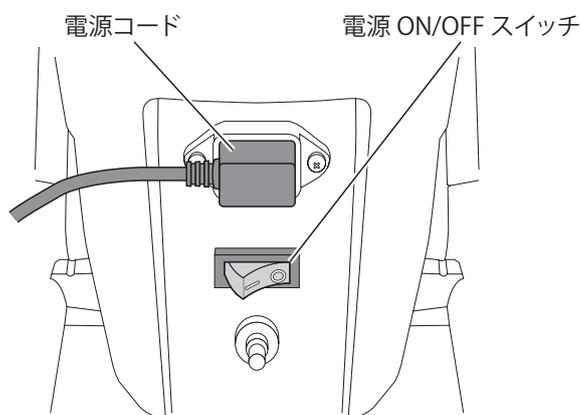


■ 電源接続

本製品の電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。すると、ビープ音（ピーピーピー）が鳴り（XR コンソールのみ）、コンソールのディスプレイ表示が点灯します。

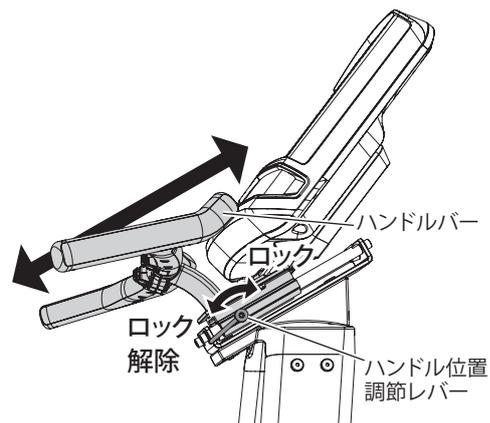


延長コード、変圧器などは使用しないでください。



■ ハンドルバー位置の調節

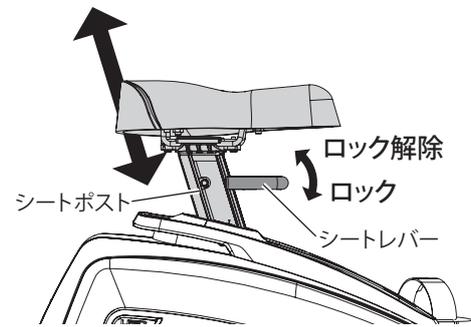
1. 右図のハンドル位置調節レバーを手前に倒してロックを解除します。
2. 適切なハンドル位置に調節します。
3. ハンドル位置調節レバーを戻してロックします。ロックした後は、しっかりと固定できているか必ず確認してください。



- ハンドルバー位置を調節した後は、ぐらつきがないかを必ず確認してください。運動中に思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ハンドル位置調節レバーのロックを解除する際は、指をレールに近づけないように注意してください。指を挟むおそれがあります。

■ シート高さの調節

1. 右図のシートレバーを引き上げてロックを解除します。
2. 適切なシート高さに調節します。
3. シートレバーを押し下げてロックします。ロックした後は、しっかりと固定できているか必ず確認してください。



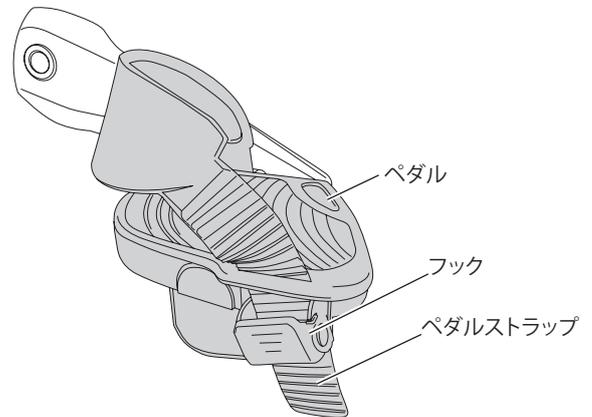
- シート高さを支柱の調節可能限界線 (MAX 表示) を超えて調節しないでください。
- シートを調節した後は、ぐらつきがないかを必ず確認してください。運動中に思わぬ事故につながるおそれがあります。



シートの位置は、足を最大限に伸ばした位置でひざが伸びきらない程度に調節してください。

■ ペダルストラップの調節

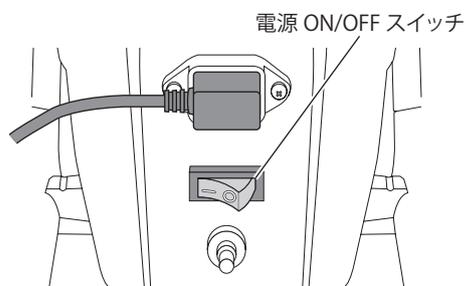
ペダルストラップをお好みの長さに調節してください。



基本的な使い方 (クイックスタート)

本製品は、箱から出して組み立てて電源コードを接続すれば、すぐに運動を始められます。運動の基本は、ハンドルバーを握って行ってください。

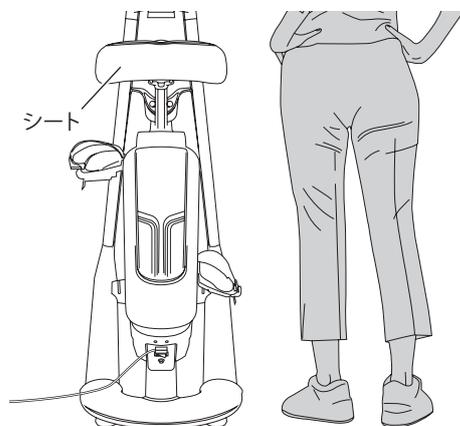
- 1** 電源プラグをコンセントに差し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。



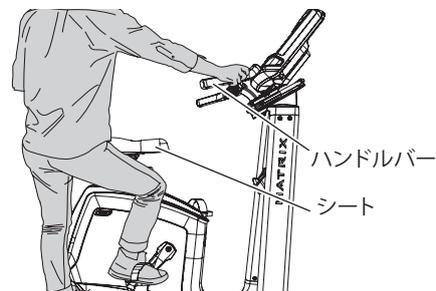
- 2** 初期画面が表示されます。



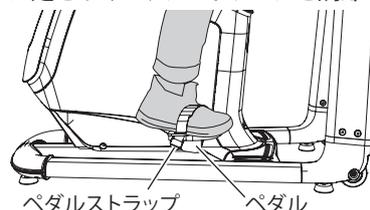
- 3** シートの位置を調節します。足を最大限に伸ばした位置でひざが伸びきらない程度に調節してください。(本製品の横に立ったときシートが腰の位置にくる高さを目安としてください)



- 4** ハンドルバーを握りながらシートに座ります。



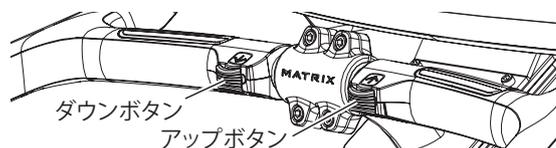
- 5** ペダルに足をかけペダルストラップを調節します。



- 6** スタートボタンを押して運動を開始してください。



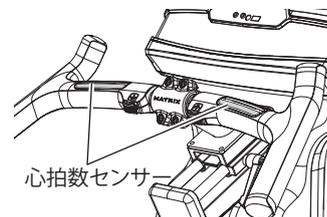
- 7** 運動しながらアップ/ダウンボタンでお好みの負荷に調節します。



○心拍数センサーについて

本製品には、心拍数をセンサーで計測する、心拍数センサーが付いています。心拍数センサーを両手で握ると、自動で現在の心拍数がディスプレイに表示されます。

※表示される心拍数は、目安として活用してください。



お手入れ

本製品をより安全に、より長くご使用いただくため、定期的なお手入れをお勧めします。
以下にて、日常、毎週、毎月に分けて説明しますので、スムーズなお手入れにお役立てください。

■ 日常（毎回のご使用時）

日常のお手入れの項目を以下に示します。



- お手入れは、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。
 - 本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。
 - 壊れたパーツを発見した場合は、修理・交換が完了するまで使用しないでください。
 - お手入れの際、電源コードを踏みつけたり、傷つけたりしないようご注意ください。
 - 電源コードは、机や物に挟まらない場所に通してください。
-
- 毎回ご使用前に、クランクやペダルなどの可動部分のねじ等に緩みがないか確認し、緩んでいた場合は増締めしてください。
 - 毎回ご使用後に、汗と湿気を乾いた布で拭き取ってください。
 - タッチパネルはクリーナーとマイクロファイバーの布で指紋を拭き取ります。
 - 電源コードに損傷がないか確認します。損傷を発見した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

■ 毎週

毎週のお手入れの項目を以下に示します。

- クランク部がきちんと固定されているか確認してください。
- すべてのパーツ（ハンドルバー・シート・ボルト・ナット・ねじ等）に調整・交換の必要がないか確認してください。
- 乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。

■ 毎月

毎月のお手入れの項目を以下に示します。

- フレーム類に錆や腐食がないか確認してください。錆や腐食が見つかった場合は、小さめの金属製ブラシで溝やレバー部分およびボルト固定部分の錆を取り除いてください。
 - すべての消耗パーツを確認し、調整または交換してください。特に下記の部分に注意してください。
 - a) シートの状態：
裂けたり切れたりしている、または増締めしてもぐらつくようであれば交換が必要です。
 - b) ペダルの状態：
ペダルが緩んでいたらボルトを締め直してください。ペダルの緩みがよく起こる場合は少量のゆるみ止め接着剤を塗布してください。
- 各消耗品の交換については、カスタマーサービスまでご連絡ください。
- 長期間の使用は、シートやコンソールの調節部分の動きを悪くします。動きが悪くなった場合は、コンソールはガイドロッド、シートは一度本体フレームから取り外して可動部分に潤滑油（別売り）を塗布し、再度取り付けてください。はみ出した潤滑油は、組立て前にきれいに拭き取っておいてください。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
●電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが外れている。 電源コードが断線している。 電源コードが本体に正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを確認してください。 電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。 電源 ON/OFF スイッチを ON してください。
●コンソールが点灯しない。		
<ul style="list-style-type: none"> ●運動中にひっかかったり、空回りする感じがする。 ●負荷がかからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 内部パーツの故障。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。
●心拍数の計測がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 心拍数センサーを両手で正しく握ってください。
●本体設置時、がたつきがある。	<ul style="list-style-type: none"> 本製品を平坦な場所で使用していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は、平坦な場所でご使用ください。 平坦な場所に設置してもがたつき場合は、10 ページの「水平に調節」に従って水平調節をしてください。
●本体がぐらつく。	<ul style="list-style-type: none"> 脚の高さが合っていない。 シートの締め付けが不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> シートを完全に締め付けてください。(11 ページの「シート高さの調節」)をご参照ください
●回転音以外の異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> メインユニット内のベルトに緩みがある。 カバーの固定が不完全。 	<ul style="list-style-type: none"> カスタマーサービスにご連絡ください。 メインユニットのカバーのねじがきちんと固定されているか確認してください。

オリジナルフロアマット

ノイズが気になる方にお勧め!
当社オリジナルのゴムマットを敷いて振動、ノイズの軽減や床の保護にご利用ください。

※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。
お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。

型 式	寸法 (L × W × H)
YHZM0006 YHZM0009	140cm × 70cm × 9.5mm

